

施策評価調書(1)

評価対象年度 令和5年度

めざす姿	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”
施策名	1 地域経済基盤づくり
施策関係課	(企画財政部)企画経営課／(経済部)産業労働政策課・経営支援課・産業振興課

●施策の基本方針(目標)
企業の経営基盤の強化を支援し、さらに市産品のブランド化や販売促進に力を注ぐことで市内産業の経済活動を活発化します。

●目標指標							
指標①	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合（市民意識調査：Ⅲ－１）				単位	%
	目標値	現状値を上回る（令和７年度）	現状値	30. 3（令和２年度）		指標の種別	成果
	年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
	実績値	31.000	29.800	29.600	0.000		
指標②	名称	技能検定等受検手数料助成金交付件数				単位	件
	目標値	100（令和７年度）	現状値	42（令和元年度）		指標の種別	成果
	年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
	実績値	66.000	66.000	66.000	0.000		
指標③	名称	市内総生産額				単位	百万円
	目標値	県内市町村における伸び率を上回る（令和７年度）	現状値	1, 446, 635（平成29年度）		指標の種別	成果
	年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
	実績値	1,436,742.000	1,407,724.000	1,426,594.000	0.000		
指標④	名称					単位	
	目標値		現状値			指標の種別	
	年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
	実績値						
指標⑤	名称					単位	
	目標値		現状値			指標の種別	
	年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
	実績値						

事業額	(単位:千円)	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度計画額
	事業費	454,872	434,418	446,995	487,081	326,989
	概算人件費	96,933	96,789	103,095	105,219	93,879
	総事業費	551,805	531,207	550,090	592,300	420,868

* 前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	B	単位施策① 56	単位施策② 53	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
	A	56		55.0	

施策評価調書(2)

評価対象年度 令和5年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名 ① 企業経営の強化支援								
事業名称	担当課	令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (決算額)	令和6年度 事業費 (予算額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和5年度の 総評価	令和6年度の 実施方向性
		概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
外郭団体統廃合支援事業	経済部	—	—	5,500	0	—	54	現状維持で実施
	経営支援課	—	—	1,817	1,215	—		
経営支援事業	経済部	34,939	24,255	26,131	27,524	27,524	56	現状維持で実施
	経営支援課	9,480	9,240	9,480	9,720	9,720		
市産品フェア事業	経済部	80,528	87,991	95,015	101,608	106,440	60	現状維持で実施
	産業振興課	15,958	17,402	15,958	16,362	16,362		
産業労働行政審議会経費	経済部	248	362	242	566	671	56	現状維持で実施
	産業労働政策課	3,160	3,080	3,160	3,240	3,240		
産業団体補助事業	経済部	30,000	30,000	32,000	30,000	32,000	56	効率化して実施
	産業労働政策課	2,765	2,695	2,765	2,835	2,835		
経済動向等調査事業	経済部	4,360	4,253	3,249	5,524	1,721	56	効率化して実施
	産業労働政策課	5,925	5,775	5,925	6,075	2,835		
地域貢献事業者認定事業	経済部	1,503	2,031	2,390	3,507	3,507	54	現状維持で実施
	経営支援課	3,950	3,850	3,950	4,050	4,050		
中小企業資金融資事業	経済部	29,603	16,579	19,878	28,938	28,938	56	現状維持で実施
	経営支援課	20,935	20,405	20,935	21,465	21,465		
商工勤労ニュース作成事業	経済部	442	455	206	236	—	56	縮小して実施
	経営支援課	2,765	2,695	2,765	2,835	—		
川口産業振興公社補助事業	経済部	74,438	78,088	73,139	83,700	—	56	現状維持で実施
	経営支援課	2,370	2,310	2,370	2,430	—		
工業関係団体補助事業	経済部	431	696	731	731	731	56	現状維持で実施
	産業振興課	1,975	1,925	1,975	2,025	2,025		

単位施策名 ② 就労環境の向上								
事業名称	担当課	令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (決算額)	令和6年度 事業費 (予算額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和5年度の 総評価	令和6年度の 実施方向性
		概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
若年者雇用対策補助事業	経済部	855	855	1,461	855	855	52	現状維持で実施
	経営支援課	1,185	3,850	2,449	2,511	2,511		
女性社会進出事業	経済部	1,606	758	5	—	—	52	他事業に統合されて実施
	経営支援課	1,817	1,617	1,185	—	—		
雇用促進・人材育成事業	経済部	1,787	2,927	5,007	17,339	17,339	54	現状維持で実施
	経営支援課	5,767	6,545	9,322	12,312	12,312		
求職支援・相談事業	経済部	24,012	26,578	25,028	28,009	28,009	58	現状維持で実施
	経営支援課	5,451	4,697	4,187	5,265	5,265		
シルバー人材センター補助事業	経済部	42,382	41,382	41,382	40,055	40,055	52	効率化して実施
	経営支援課	474	462	632	405	405		
中小企業健康管理推進補助事業	経済部	34,593	32,789	31,447	32,800	32,800	52	現状維持で実施
	経営支援課	1,975	2,310	3,634	1,620	1,620		
労働金庫預託金	経済部	10,000	1,000	500	300	300	50	縮小して実施
	経営支援課	316	308	474	567	567		
勤労者団体補助事業	経済部	2,841	3,061	3,449	3,439	3,439	52	現状維持で実施
	経営支援課	1,185	231	316	1,053	1,053		
勤労福祉サービスセンター補助事業	経済部	77,000	77,000	77,000	77,000	—	52	現状維持で実施
	経営支援課	474	616	869	405	—		
永年勤続優良従業員表彰事業	経済部	1,694	1,587	1,159	2,290	—	56	現状維持で実施
	経営支援課	2,765	1,771	1,264	1,215	—		

単位施策名	③ 企業間連携の支援
-------	------------

単位施策名	④ 担い手の育成と技術の振興							
事業名称	担当課	令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (決算額)	令和6年度 事業費 (予算額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和5年度の 総評価	令和6年度の 実施方向性
		概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
技能振興推進事業	経済部	1,610	1,771	2,076	2,660	2,660	56	現状維持で実施
	経営支援課	6,241	5,005	7,663	7,614	7,614		

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	外郭団体統廃合支援事業				担当	経済部
						経営支援課
事業区分	主要事業	その他	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	新規

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和	5	年度	～	令和	6	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり① 企業経営の強化支援						
根拠法令等							

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンター及び公益財団法人川口産業振興公社	市内企業及び市民	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	統合による組織力の強化や窓口のワンストップ化による経営と雇用の一体的な支援など、市内事業者等へのきめ細かい支援体制の構築を目的とする。	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンターと公益財団法人川口産業振興公社を統合し、新団体の設立をする。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	両団体の事業内容の精査及び統合スケジュール、各種手続き、統合時の組織体制等を含めた計画の策定。	令和7年度の統合に向けた事業計画の策定ができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別							
	目標値	令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度		令和7年度		
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別							
	目標値	令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度		令和7年度		
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	5 款	1 項	1 目	9 細目	1 細々目	外郭団体統廃合支援事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	0	0		5,500		0		0		
決算額(B)=(C)+(D)	0	0		5,500						
財源※	特定財源(C)	0	0		0	0				
	一般財源(D)	0	0		5,500	0				
概算人件費(E)		0	0		1,817	1,215		0		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.00	0.00	0.23	0.00	0.15	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		0	0		7,317	1,215		0		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
54 ／60	令和7年度の新団体の設立に向けて、関係各所との調整を図りながら、手続きを進めていく。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	完了

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	経営支援事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	048-258-1647	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	29	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内事業者等		市内事業者等	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内事業者の経営基盤の強化及び健全な発展の促進		・創業支援 ・海外展開支援 ・専門家派遣事業補助金の交付 ・DX推進補助金の交付	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・女性創業者向けセミナー・交流会の開催 ・ジェトロ埼玉連携のもと、海外マーケティングのための写真ワークショップの開催 ・各種補助金の交付 ・デジタル人材育成オンライン講座の実施		市内事業者の発展に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	女性創業者向けセミナー・交流会の開催				指標・目標値の説明(算定式)	女性の創業を促進するためのセミナー及び女性創業希望者のネットワーク作りのための交流会を開催する。					
	単位	回	指標の種別	活動								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		10.00		11.00		15.00		13.00		11.00		
	実績値・達成状況	10.00	達成	11.00	達成	17.00	達成					
指標②	名称	専門家派遣事業補助金の交付				指標・目標値の説明(算定式)	市内中小企業が抱える専門性が高い課題解決のために必要な専門家の派遣の支援のための補助金を交付する。					
	単位	件	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		50.00		50.00		50.00		50.00		50.00		
	実績値・達成状況	21.00	未達成	39.00	未達成	81.00	達成					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	3 細目	5 細々目	経営支援事業				
年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	48,810	25,270			26,734		27,524		27,524		
決算額(B)=(C)+(D)	34,939	24,255			26,131						
財源※	特定財源(C)	0			1,082		0				
	一般財源(D)	34,939			25,049		27,524				
概算人件費(E)		9,480			9,240		9,480		9,720		
従事職員人数(人)		常勤	再任用	1.20	0.00	1.20	0.00	1.20	0.00	1.20	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		44,419			33,495		35,611		37,244		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 ／60	目的や対象者が異なるいくつかの事業が混在しており、結果として事業全体の目的がわかりにくくなっている。また、効果測定に関し、実施する支援策が必ずしも直接的かつ即効性があるものとは限らない中で、どのような測定方法によれば客観性・説得性が担保できるかが課題である。事業の分割や効果測定の方法に関し検討が必要である。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	市産品フェア事業				担当	経済部
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	048-259-9019 17412	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	27	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	○市民 ○市内外の事業者 ○市職員を含む自治体関係者		○市内事業者 ○市民	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	製造業、緑化産業を中心とした市内で生産される製品を市内外の企業や市民等に広く周知するとともに、本市職員及び近隣自治体に対して公共事業への活用をPRすることによって、市内企業の販路拡大と発展を図るとともに、地域経済を活性化させることを目的とする。		○市産品展示会 ○緑化産業・飲食店舗コーナー、各種団体の紹介コーナー ○出展者プレゼンテーション、企業研究ラリー(学生支援企画) ○誘客イベント(ものづくり体験教室、消防体験コーナー)など	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	○市産品展示会(出展数:150企業・団体、194小間) ○飲食ストリート(出展数:32団体) ○花と緑の販売コーナー(出展数:6団体) ○産業団体等紹介コーナー(出展数:17団体) ○障害者施設産品コーナー(出展数:13団体) ○出展者プレゼンテーション(発表企業:16社) など		市内外の企業、市民、近隣自治体、設計事務所等へ対して市産品をPRすることができ、市内企業の販路拡大や地域経済の活性化に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	市産品フェア来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	開催期間における市産品フェアへの来場者数				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		10,000.00		60,000.00		30,000.00		25,000.00		25,000.00
	実績値・達成状況	14,435.00	達成	20,982.00	未達成	20,240.00	未達成			
指標②	名称	市産品展示会出展企業商談数			指標・目標値の説明(算定式)	開催期間における市産品展示会出展者の商談件数				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		895.00		905.00		2,000.00		2,500.00		2,500.00
	実績値・達成状況	2,343.00	達成	2,427.00	達成	3,069.00	達成			

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		7 款	1 項	2 目	4 細目	5 細々目	市産品フェア事業	
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
予算額(A)		80,975		88,444		95,196		101,608		106,440
決算額(B)=(C)+(D)		80,528		87,991		95,015				
財源※	特定財源(C)	1,499		1,549		2,070		2,059		
	一般財源(D)	79,029		86,442		92,945		99,549		
概算人件費(E)		15,958		17,402		15,958		16,362		16,362
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.02	0.00	2.26	0.00	2.02	0.00	2.02
										0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		96,486		105,393		110,973		117,970		122,802

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待以上	15 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
60 ／60	川口オートレース場に会場を変更したが、会場案内等不足する箇所があったため、ブラッシュアップしていきたい。また今後は、市内事業者にも効果的かつ時代のニーズを捉えた商談会や講演会等の実施を検討して参りたい。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和5年度

事業名称	産業労働行政審議会経費				担当	経済部
						産業労働政策課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-259-9025	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和	元	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等	川口市産業労働行政審議会条例、川口市産業労働行政審議会規則					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 産業労働行政審議会委員	受益者(最終的に受益を受ける人) 市内事業者及び市民	
事業の概要	事業の目的(何のために) 産業振興に関する諸施策の推進及び本市産業における労使関係を安定化し、生産性を向上することによる労働関係諸施策の推進を図るため。	事業の内容(事業期間を通して何をするのか) 市内産業の経営基盤の強化・販路の拡大等の産業振興施策や、労使問題及び雇用の安定の確保等の労働関係施策に関する重要事項について調査審議する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・産業労働行政審議会の開催 ・川口市地域貢献事業者の選定 ・産業労働施策に対する助言	事業の成果【定性的評価】 川口市地域貢献事業者について、市長へ答申するなど産業労働行政施策に関する重要事項の充実が図られた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		7 款	1 項	2 目	2 細目	1 細々目	産業労働行政審議会経費		
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
予算額(A)		759		773		566		566		671	
決算額(B)=(C)+(D)		248		362		242					
財 源 ※	特定財源(C)	0		0		0		0			
	一般財源(D)	248		362		242		566			
概算人件費(E)		3,160		3,080		3,160		3,240		3,240	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40
総事業費[(A)又は(B)]+(E)		3,408		3,442		3,402		3,806		3,911	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 ／60	引き続き、商工振興施策、労働施策それぞれの共通した課題である「人材確保」「事業承継」「職場環境づくり」などの課題に取り組んでいく。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	産業団体補助事業				担当	経済部	
						産業労働政策課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-259-9025	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	53	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等	川口商工会議所補助金交付要綱、鳩ヶ谷商工会補助金交付要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	川口商工会議所、鳩ヶ谷商工会	市内企業及び市民	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内における商工業の総合的な改善発展を図り、社会一般の福祉の増進に資し、商工業の発展に寄与するため。	商工業の発展に寄与するための振興事業に対する補助金の交付	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	補助金の交付	商工施策の浸透、市内商工業の振興育成に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	産業団体補助金			指標・目標値の説明(算定式)	川口商工会議所、鳩ヶ谷商工会の2団体に補助金を交付する。			
	単位	団体	指標の種別	結果					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
		2.00	2.00	2.00	1.00	2.00			
	実績値・達成状況	2.00	達成	2.00	達成	2.00	達成		
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)				
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		7 款	1 項	2 目	2 細目	2 細々目	産業団体補助事業	
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
予算額(A)		30,000		30,000		32,000		30,000		32,000
決算額(B)=(C)+(D)		30,000		30,000		32,000				
財源※	特定財源(C)	15		15		15		15		
	一般財源(D)	29,985		29,985		31,985		29,985		
概算人件費(E)		2,765		2,695		2,765		2,835		2,835
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35
										0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		32,765		32,695		34,765		32,835		34,835

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 ／60	川口商工会議所と鳩ヶ谷商工会との統合に伴い、補助金交付要綱を見直し、より効果的な事業への支出を検討する。	翌年度	効率化して実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	経済動向等調査事業				担当	経済部	
						産業労働政策課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-259-9025	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	62	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内中小企業者、産業団体等		市内中小企業者、市民、産業団体等	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	本市経済活動の動向を把握するとともに、市内事業者の事業活動状況や直面している課題等の現状を把握することで、効果的な産業振興策を講じるための検討資料とするもの。		市内事業者を対象として、市内事業者実態把握調査(対象事業者数: 3, 000者)を年1回実施し、把握した課題やニーズを施策へ反映するため検討等を行う。本市経済状況をわかりやすく公表したものとして、経済レポートを年4回作成する。市内中小企業の事業テーマを実現する交流会を実施し、企業間連携を図る。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	市内事業者実態把握調査(年1回) 経済レポートの発行(年4回) 交流会の開催(年2回)		市内事業者実態把握調査を実施し、事業者の課題の把握をすると共に、その課題解決につなげるための交流会を開催した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	調査結果を基に検討又は実施した事業数			指標・目標値の説明(算定式)	市内事業者実態把握調査で把握した、事業者の課題等をもとに、既存事業の見直しや新規施策の立案・検討を行った件数				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		3.00		3.00		3.00		3.00		3.00
	実績値・達成状況	3.00	達成	3.00	達成	3.00	達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	2 細目	6 細々目	経済動向等調査事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	4,556	5,261		4,136		5,524		1,721		
決算額(B)=(C)+(D)	4,360	4,253		3,249						
財源※	特定財源(C)	0		0		0				
	一般財源(D)	4,360		4,253		3,249		5,524		
概算人件費(E)		5,925		5,775		5,925		6,075		
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.75	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00	0.35
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		10,285		10,028		9,174		11,599		
								4,556		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 ／60	市内事業者実態把握調査により、事業者が抱える課題や行政へのニーズを把握した上で、効果的かつ実施可能な施策に反映させることが課題である。より効率的かつ効果的な資料となるよう、仕様について検討していく。	翌年度	効率化して実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	地域貢献事業者認定事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1647	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	25	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等	川口市地域貢献事業者認定事業実施要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内事業者等		市内事業者等	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内事業者及び市内産業団体等の経営基盤の強化及び健全な発展の促進		・地域貢献事業者の新規認定及び更新審査 ・セミナーの開催 ・地域貢献事業者紹介パンフレットの作成 ・地域貢献事業者へ補助金を交付	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・地域貢献事業者として新たに13事業者を認定 ・地域貢献事業者紹介パンフレットの作成 ・地域貢献事業者へ補助金を交付		市内産業及び地域社会の発展が図られた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	地域貢献セミナーの開催			指標・目標値の説明(算定式)	地域貢献活動を啓発するためのセミナーを開催する。				
	単位	回	指標の種別	活動						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		1.00		1.00		1.00		0.00		0.00
	実績値・達成状況	1.00	達成	1.00	達成	1.00	達成			
指標②	名称	地域貢献事業者の認定			指標・目標値の説明(算定式)	市内事業者を地域貢献事業者として認定する。				
	単位	事業者	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		6.00		6.00		6.00		6.00		6.00
	実績値・達成状況	6.00	達成	9.00	達成	13.00	達成			

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	3 細目	3 細々目	地域貢献事業者認定事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	1,728	2,738		2,970		3,507		3,507		
決算額(B)=(C)+(D)	1,503	2,031		2,390						
財源※	特定財源(C)	0		0		0				
	一般財源(D)	1,503		2,031		2,390		3,507		
概算人件費(E)		3,950		3,850		3,950		4,050		4,050
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	5,453	5,881		6,340		7,557		7,557		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 ／60	地域貢献に関しSDGsのような新しい視点が浸透していることもあり、これを踏まえた制度の今後の方向性について検討を行う。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	中小企業資金融資事業			担当	経済部 経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1647	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	40	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援					
根拠法令等	川口市中小企業融資条例、川口市中小企業融資条例施行規則					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内の中小企業者等 指定金融機関(埼玉県信用保証協会等と債務保証契約を締結している金融機関で、市長の指定を受けたもの)		市内の中小企業者等	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内の中小企業、中小企業組合及び市内において新たに事業を開始しようとする創業者に対し、経営の安定と発展のために必要な資金をあっせん融資することにより、中小企業者等の事業活動の活発化を促し、もって本市産業の振興に資することを目的としている。		・市内の中小企業者等の資金調達をより容易にするための融資のあっせん ・利子補給金として、金融機関に対し利子の一定割合を補給 ・利子助成金として、設備系融資を利用した事業者に利子の一部を助成	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・融資申請の受付、審査、あっせん決定、融資実行後の管理 ・金融機関に対し利子の一定割合を補給 ・設備系融資を利用した事業者に利子の一部を助成		市内中小企業者等が運転資金及び設備資金を低利な利率で調達することが可能となり、経営の安定や発展に資する事業として、本市の産業振興につながった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	あっせん融資件数			指標・目標値の説明(算定式)	全制度のあっせん融資件数				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		35.00		20.00		20.00		20.00		20.00
	実績値・達成状況	16.00	未達成	9.00	未達成	18.00	未達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	3 細目	6 細々目	中小企業資金融資事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	44,709	29,794		21,879		28,938		28,938		
決算額(B)=(C)+(D)	29,603	16,579		19,878						
財源※	特定財源(C)	153		118		0		0		
	一般財源(D)	29,450		16,461		19,878		28,938		
概算人件費(E)	20,935	20,405		20,935		21,465		21,465		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.65	0.00	2.65	0.00	2.65	0.00	2.65	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	50,538	36,984		40,813		50,403		50,403		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策				今後の実施方向性	
56 ／60	新型コロナウイルス対応融資(県制度融資)が落ち着いた影響もあり、融資あっせん件数は前年度対比9件の増加となった。引き続き、件数を増加させることだけを目的とせず、事業者が必要とする時に本制度が提案・活用されるように金融機関へ周知を行う。				翌年度	現状維持で実施
					翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	商工勤労ニュース作成事業				担当	経済部 経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1647	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和 33 年度 ~ 令和 6 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類		実施形態	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内中小企業	市内中小企業	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内中小企業の経営環境並びに労働環境の向上を図るため、支援策や労働行政に関する情報等を提供	市の商工業・労働施策等の情報を掲載した「商工勤労ニュース」を年1回発行し、市内経済団体等に配布	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	原稿の作成、校正、編集、印刷、配布及び市ホームページの掲載	中小企業向けの施策や労働情報を提供することができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	配布率				指標・目標値の説明(算定式)	配布事業所数÷市内事業所数(令和元年経済センサス基礎調査20,999)×100					
	単位	%	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		25.00		25.00		15.00		4.00		—		
	実績値・達成状況	41.00	達成	41.00	達成	7.14	未達成					
指標②	名称	配布部数				指標・目標値の説明(算定式)	配布部数(年間1回配布)					
	単位	部	指標の種別	活動								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		8,700.00		8,700.00		3,200.00		1,000.00		—		
		実績値・達成状況	8,700.00	達成	8,700.00	達成	1,500.00	未達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		7 款	1 項	2 目	3 細目	2 細々目	商工勤労ニュース作成事業	
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
予算額(A)		888		536		521		236		0
決算額(B)=(C)+(D)		442		455		206				
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	442		455		206		236		
概算人件費(E)		2,765		2,695		2,765		2,835		0
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00	0.00 0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		3,207		3,150		2,971		3,071		0

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
56 ／60	掲載内容の精査に努めるとともに、発行部数の見直しを行う。また、令和7年度の川口産業振興公社と川口市勤労福祉サービスセンターの統合を見据え、情報発信の一元化を行う。		翌年度	縮小して実施
			翌々年度	廃止

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	川口産業振興公社補助事業				担当	経済部 経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1647	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和 53 年度 ~ 令和 6 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-① 企業経営の強化支援
根拠法令等	公益財団法人川口産業振興公社補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	(公財)川口産業振興公社	市内企業及び市民	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内における商工業の総合的な改善発展を図り、社会一般の福祉の増進に資し、商工業の発展に寄与するため。	産業振興公社の運営に要する経費及び事業の実施に要する経費を100パーセント以内で補助	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	補助金の交付	商工施策の浸透、市内商工業の振興育成に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	川口産業振興公社補助事業				指標・目標値の説明(算定式)	(公財)川口産業振興公社					
	単位	団体	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		1.00		1.00		1.00		1.00		—		
	実績値・達成状況	1.00	達成	1.00	達成	1.00	達成					
指標②	名称					指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別									
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	実績値・達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	3 細目	4 細々目	川口産業振興公社補助事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	82,200	82,200		82,200		83,700		0		
決算額(B)=(C)+(D)	74,438	78,088		73,139						
財源※	特定財源(C)	0		0		0				
	一般財源(D)	74,438		73,139		83,700				
概算人件費(E)		2,370		2,310		2,430		0		
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.00
	総事業費{(A)又は(B)}+(E)	76,808		80,398		75,509		86,130		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 /60	令和7年度の川口産業振興公社と川口市勤労福祉サービスセンターの統合により、本事業は廃止予定。川口産業振興公社の一部の事業は市に移管される予定であり、事業内容の見直しや引継ぎ等行う。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	他事業に統合されて実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	工業関係団体補助事業			担当	経済部 産業振興課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-9019	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり① 企業経営の強化支援				
根拠法令等	川口鋳物技術センター補助金交付要綱、釣竿優良品展示会等補助金交付要綱、川口工業振興協議会補助金交付要綱				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	・川口鋳物技術センター ・川口工業振興協議会	市内事業者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	本市産業団体の事業活動を支援し、地域産業の自立的発展及び地域経済の健全な安定・発展を目指す。	・川口鋳物技術センターが主催する時宜に適した講演会・講習会や鋳物技術コンクールに対し補助金を交付。 ・川口工業振興協議会が主催する視察研修に補助金を交付。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	・川口鋳物技術センターが主催する時宜に適した講演会・講習会や鋳物技術コンクールに対し補助金を交付。 ・川口工業振興協議会が主催する視察研修に補助金を交付。	地域産業の自立的発展・経営基盤の強化及び地域経済の健全な安全・発展に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	川口鋳物技術センターの講演会・講習会実施回数			指標・目標値の説明(算定式)	川口鋳物技術センターの行う鋳物技術講演会、鋳物技術講習会の実施回数。				
	単位	回	指標の種別	活動						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
		12.00		12.00		6.00		6.00		6.00
	実績値・達成状況	3.00	未達成	4.00	未達成	4.00	未達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	5 細目	1 細々目	工業関係団体補助事業			
年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		令和7年度	
予算額(A)	931	931			731		731		731	
決算額(B)=(C)+(D)	431	696			731					
財源※	特定財源(C)	0			0		0			
	一般財源(D)	431			731		731			
概算人件費(E)		1,975			1,975		2,025		2,025	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		2,406			2,621		2,706		2,756	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 ／60	鋳物技術センターや鋳物工業協同組合、機械工業協同組合などと連携を図りながら、時代のニーズに合わせた効果的な講習会や講演会を実施を検討して参りたい。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	若年者雇用対策補助事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	55	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上					
根拠法令等	商工会議所雇用対策事業補助金交付要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	川口商工会議所		市内事業所・若年者	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内事業所及び産業界が若年労働力を確保することにより、本市産業の発展に資することを目的とする。		川口商工会議所中小企業支援委員会に対して補助金を交付する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・求人開拓を目的とした高等学校や大学及び専門学校等へ現地訪問し、意見交換会を行った。 ・市内事業所の求人情報掲載サイトの作成した。		市内事業所及び産業界の若年労働者の確保に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	参加企業数				指標・目標値の説明(算定式)	近隣高等学校進路指導担当教諭の企業見学会と川口市内企業との意見交換会の参加企業数					
	単位	社	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		20.00		20.00		50.00		50.00		50.00		
	実績値・達成状況	39.00	達成	48.00	達成	50.00	達成					
指標②	名称	求職開拓現地訪問数				指標・目標値の説明(算定式)	川口商工会議所・川口公共職業安定所との求職開拓現地訪問において訪問した高等学校・専門学校・大学の校数					
	単位	校	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		0.00		0.00		35.00		35.00		35.00		
	実績値・達成状況	31.00	—	34.00	—	33.00	未達成					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	5 款	1 項	1 目	2 細目	3 細々目	若年者雇用対策補助事業				
年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	855	855			1,555		855		855		
決算額(B)=(C)+(D)	855	855			1,461						
財源※	特定財源(C)	0			0		0				
	一般財源(D)	855			1,461		855				
概算人件費(E)	1,185	3,850			2,449		2,511		2,511		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.15	0.00	0.50	0.00	0.31	0.00	0.31	0.00	0.31
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,040	4,705			3,910		3,366		3,366		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
52 ／60	高等学校の就職率の低下に伴い、求職開拓現地訪問先を短大、専門学校に広げるなど、効率的に事業を継続していく。川口商工会議所で運営する市内事業所の求人情報掲載サイトと川口市企業ガイドを連動させることで、若年労働力の確保に繋げる。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	女性社会進出事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	主要事業	その他	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	27	年度	～	令和	5	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上						
根拠法令等							

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	就職を希望する女性		就職を希望する女性	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	合同企業説明会や就職活動に役立つセミナーを埼玉県・ハローワークと共催し、女性の雇用促進を図る。		・合同企業説明会・相談会の実施 ・女性向け就職支援セミナーの実施	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・女性向け合同企業説明会、相談会を開催し、3名が市内企業に採用された。 ・女性向け就職支援セミナーを開催し、36名の求職者が参加した。		就職を希望する女性に対する支援を行ったことで、雇用の促進を図ることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	合同企業説明会参加人数				指標・目標値の説明(算定式)	合同企業説明会に参加した人数					
	単位	人	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		0.00		0.00		35.00		—		—		
	実績値・達成状況	0.00			0.00		36.00	達成				
指標②	名称	就職支援セミナー参加人数				指標・目標値の説明(算定式)	就職支援セミナーに参加した人数					
	単位	人	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		0.00		0.00		35.00		—		—		
	実績値・達成状況	0.00			0.00		36.00	達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	5 款	1 項	1 目	2 細目	4 細々目	女性社会進出事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	1,606	770		194		0		0		
決算額(B)=(C)+(D)	1,606	758		5						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	1,606		758		5		0		
概算人件費(E)		1,817		1,617		1,185		0		0
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.21	0.00	0.15	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		3,423		2,375		1,190		0		0

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
52 ／60	合同企業説明会や就職支援セミナーを通じて女性の雇用機会拡大を行った。令和6年度以降は、雇用促進・人材育成事業へ統合し、継続して事業を行っていく。	翌年度	他事業に統合されて実施
		翌々年度	—

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和5年度

事業名称	雇用促進・人材育成事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	29	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内企業、団体、市内企業に勤める従業員、事業主、高校、専門学校、大学		市内企業、団体、市内企業に勤める従業員、事業主、高校、専門学校、大学	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	若年者をはじめとした労働者の確保や育成、定着率の向上による雇用の促進を目的とする。		・新社会人パワーアップセミナーの開催 ・川口市企業ガイドの作成 ・川口市技能検定等受検手数料助成金の交付 ・インターンシップ支援補助金の交付 ・中小企業従業員等奨学金返還支援補助金の交付 ・若年者定住就労促進家賃補助金の交付	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・新社会人パワーアップセミナーの開催(参加者57人)。 ・川口市企業ガイドの作成(44社掲載)。 ・技能検定等受検手数料助成金の交付(66件714千円)。 ・インターンシップ支援補助金の交付(6件115千円)。 ・奨学金返還支援補助金の交付(20件494千円)。 ・家賃補助金の交付(9件245千円)。		若年者をはじめとした労働者の確保や育成、定着率の向上による雇用の促進に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	技能検定等受検手数料助成件数				指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	件	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		100.00		100.00		70.00		70.00		70.00		
	実績値・達成状況	66.00	未達成	66.00	未達成	66.00	未達成					
指標②	名称	インターンシップ支援補助金交付事業者数				指標・目標値の説明(算定式)	インターンシップ支援補助金を交付した事業者数					
	単位	事業所	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		10.00		12.00		10.00		10.00		0.00		
	実績値・達成状況	11.00	達成	7.00	未達成	6.00	未達成					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	2 細目	5 細々目	雇用促進・人材育成事業			
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)		2,526		4,819		6,311		17,339		17,339		
決算額(B)=(C)+(D)		1,787		2,927		5,007						
財 源 ※	特定財源(C)	0		0		0		0				
	一般財源(D)	1,787		2,927		5,007		17,339				
概算人件費(E)		5,767		6,545		9,322		12,312		12,312		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.73	0.00	0.85	0.00	1.18	0.00	1.52	0.00	1.52	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		7,554		9,472		14,329		29,651		29,651		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策				今後の実施方向性	
54 ／60	川口市企業ガイドの充実および中小企業従業員等奨学金返還支援補助金、若年者定住就労促進進家賃補助金について、申請件数増を目指し一層の関係団体等への周知や広報に努める。				翌年度	現状維持で実施
					翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	求職支援・相談事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	56	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	求職者及び市内事業者。		求職者及び市内事業者。	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	求職者に対する様々な支援を行い、雇用の安定を図ることを目的とする。		・合同企業面接会 ・就職支援セミナー ・川口若者ゆめワーク施設管理	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	・若年者を対象とした合同企業面接会を開催した(参加者61名)。 ・就職支援セミナーを年34回実施した(参加者のべ354名)。		求職者に対する様々な支援を行ったことで、雇用の安定を図ることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	合同企業面接会参加求職者数				指標・目標値の説明(算定式)	合同企業面接会に参加した求職者数					
	単位	人		指標の種別	結果							
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		0.00		0.00		0.00		60.00		0.00		
	実績値・達成状況	78.00		33.00		61.00		—				
指標②	名称	就職支援セミナー参加者数				指標・目標値の説明(算定式)	就職支援セミナーに参加した求職者数					
	単位	人		指標の種別	結果							
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		144.00		180.00		230.00		360.00		360.00		
	実績値・達成状況	168.00		達成		226.00		達成		354.00		達成

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	2 細目	1 細々目	求職支援・相談事業	
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
予算額(A)		24,576		26,997		26,675		28,009		28,009
決算額(B)=(C)+(D)		24,012		26,578		25,028				
財源※	特定財源(C)	7,108		8,190		0		8,857		
	一般財源(D)	16,904		18,388		25,028		19,152		
概算人件費(E)		5,451		4,697		4,187		5,265		5,265
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.69	0.00	0.61	0.00	0.53	0.00	0.65
										0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		29,463		31,275		29,215		33,274		33,274

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待以上	15 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
58 ／60	若い人材をはじめ、多様な人材の確保に向けて需要に合った事業内容をさらに検討していく必要がある。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	効率化して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	シルバー人材センター補助事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	63	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上					
根拠法令等	公益社団法人川口市シルバー人材センター補助金交付要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	公益社団法人川口市シルバー人材センター		高齢者	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と活性化を図ることを目的とする。		公益社団法人川口市シルバー人材センターに対して補助金を交付する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	公益社団法人川口市シルバー人材センターに対して補助金を交付した(41,382千円)。		高齢者の健康で生きがいのある生活の実現に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	シルバー人材センター会員数				指標・目標値の説明(算定式)	シルバー人材センターの会員数 現行会員数を考慮									
	単位	人		指標の種別	結果											
	目標値	令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
		2,300.00			2,300.00			1,900.00			2,000.00			2,000.00		
	実績値・達成状況	1,846.00		未達成	1,930.00		未達成	1,977.00		達成						
指標②	名称					指標・目標値の説明(算定式)										
	単位			指標の種別												
	目標値	令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	実績値・達成状況															

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	2 細目	2 細々目	シルバー人材センター補助事業	
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
予算額(A)		42,382		41,382		41,382		40,055		40,055
決算額(B)=(C)+(D)		42,382		41,382		41,382				
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	42,382		41,382		41,382		40,055		
概算人件費(E)		474		462		632		405		405
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.06	0.00	0.06	0.00	0.08	0.00	0.05 0.00 0.05 0.00
	総事業費{(A)又は(B)}+(E)	42,856		41,844		42,014		40,460		40,460

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
52 ／60	将来、補助金に頼らない自立した組織運営を実現するため、自主財源確保へ向けた取り組みと効率的な経費抑制が課題である。 本団体の管理運営体制の見直しを行い、更なる経営の合理化を図る。		翌年度	効率化して実施
			翌々年度	効率化して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	中小企業健康管理推進補助事業				担当	経済部
						経営支援課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	53	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上					
根拠法令等	川口市作業環境測定費補助金交付要綱、川口市中小企業勤労者定期健康診断料補助金交付要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内に事業所を有する中小企業基本法第2条の規定に該当する事業者		市内に事業所を有する中小企業基本法第2条の規定に該当する事業者及び勤労者	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	中小企業勤労者の健康管理体制を促進し、健康保持や増進を図ることを目的とする。		労働安全衛生規則第44条に規定された定期健康診断及び労働安全衛生法第65条に規定された作業環境測定を実施した事業者に対し、補助金を交付する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	市内に事業所を有する中小企業者に対し、勤労者の定期健康診断料の一部(1,800円／1人を上限)を補助した(607件24,132千円)。 市内中小企業で、指定作業場の作業環境測定を実施した事業所に対し、測定費用の2分の1の額を補助した(85件7,315千円)。		中小企業者に労働安全衛生法を遵守させ、勤労者の福祉の向上に寄与できた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	作業環境測定費補助金交付件数			指標・目標値の説明(算定式)	作業環境測定費補助金の交付件数			
	単位	件	指標の種別	結果					
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		70.00		70.00		100.00		100.00	
	実績値・達成状況	121.00	達成	102.00	達成	85.00	未達成		
指標②	名称	勤労者定期健康診断料補助金交付対象者数			指標・目標値の説明(算定式)	勤労者定期健康診断料補助金交付対象者数			
	単位	人	指標の種別	結果					
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		13,500.00		13,500.00		13,000.00		13,500.00	
	実績値・達成状況	13,091.00	未達成	12,834.00	未達成	13,418.00	達成		

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	3 細目	2 細々目	中小企業健康管理推進補助事業		
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
予算額(A)		34,594				32,797		32,650		32,800	
決算額(B)=(C)+(D)		34,593				32,789		31,447			
財 源 ※	特定財源(C)	0				0		0			
	一般財源(D)	34,593				32,789		31,447		32,800	
概算人件費(E)		1,975				2,310		3,634		1,620	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.30	0.00	0.46	0.00	0.20	0.00	0.20
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		36,568				35,099		35,081		34,420	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策			今後の実施方向性	
52 /60	制度周知のために、ホームページや広報誌、他の媒体を活用しPRを図る。			翌年度	現状維持で実施
				翌々年度	縮小して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	労働金庫預託金				担当	経済部
						経営支援課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	中央労働金庫さいたま支店 市内中小企業に勤務する勤労者		中央労働金庫さいたま支店 市内中小企業に勤務する勤労者	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内中小企業に勤務する勤労者への貸付を円滑にすることを目的とする。		中央労働金庫さいたま支店に対する預託。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	中央労働金庫さいたま支店に対して500千円預託した。		中小企業勤労者に対する貸付を円滑に行うことにより、経済・福祉・環境及び文化に関わる活動の促進に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目			川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	3 細目	3 細々目	労働金庫預託金			
年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)			10,000		1,000		500		300		300		
決算額(B)=(C)+(D)			10,000		1,000		500						
財源※	特定財源(C)		10,000		1,000		500		300				
	一般財源(D)		0		0		0		0				
概算人件費(E)			316		308		474		567		567		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.04	0.00	0.04	0.00	0.06	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00	
総事業費[(A)又は(B)]+(E)			10,316		1,308		974		867		867		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	13 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
50 ／60	新規貸付が平成11年度以降皆無のため、現在新規の貸付は受付しておらず、令和9年9月に 既往融資残高が0円となり次第、この事業は終了とする。		翌年度	縮小して実施
			翌々年度	縮小して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	勤労者団体補助事業				担当	経済部 経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	4	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上					
根拠法令等	労働災害防止活動助成金交付要綱等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	(一社)川口地区労働基準協会、川口地区化学工場危害防止協議会、川口市勤労者早朝野球連盟、川口地区労働組合協議会等		中小企業の勤労者	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	勤労者の健康保持、社会的地位の向上、雇用の安定、生産性の向上など、産業の発展を図ることを目的とする。		勤労者の様々な事業に関する支援団体に対して補助金を交付する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	勤労者の様々な事業に関する支援として、補助金を交付した(7事業9団体3,449千円)。		勤労者の健康保持、社会的地位の向上、雇用の安定、生産性の向上などにより、市内産業界の発展に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称					指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別									
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	実績値・達成状況										

指標②	名称					指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別									
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	実績値・達成状況										

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	3 細目	4 細々目	勤労者団体補助事業	
年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
予算額(A)		3,299		3,399		3,549		3,439		3,439
決算額(B)=(C)+(D)		2,841		3,061		3,449				
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	2,841		3,061		3,449		3,439		
概算人件費(E)		1,185		231		316		1,053		1,053
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.15	0.00	0.03	0.00	0.04	0.00	0.13 0.00 0.13 0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		4,026		3,292		3,765		4,492		4,492

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
52 ／60	会費収入等、自主財源の確保を促す。また、事業内容を精査し、経費の削減に努めるよう求める。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	縮小して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	令和5年度
--------	-------

事業名称	勤労福祉サービスセンター補助事業			担当	経済部 経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和 63 年度 ~ 令和 6 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上
根拠法令等	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンター補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンター	事業主及び中小企業勤労者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	中小企業特定退職金共済事業及び福祉共済事業を運営している本団体の事業運営に支援することにより、事業目的である、事業主及び中小企業勤労者の総合的な福祉の増進を図り、健康でゆとりある生活の実現に寄与することを目的とする。	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンターに対して補助金を交付する。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンターに対して補助金を交付した(77,000千円)。	中小企業勤労者等の総合的な福祉の増進により、健康でゆとりある生活の実現に繋がった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	勤労福祉サービスセンター会員数			指標・目標値の説明(算定式)	勤労福祉サービスセンターの会員数 前年実績等を考慮			
	単位	人	指標の種別	結果					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
		10,500.00	10,500.00	10,500.00	10,500.00	—			
	実績値・達成状況	10,728.00	達成	10,625.00	達成	10,497.00	未達成		
指標②	名称	特定退職金共済加入者数			指標・目標値の説明(算定式)	特定退職金共済に加入している人数 過去実績等を考慮			
	単位	人	指標の種別	結果					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
		9,200.00	9,200.00	9,000.00	9,000.00	—			
	実績値・達成状況	8,931.00	未達成	8,872.00	未達成	8,781.00	未達成		

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	5 款	1 項	1 目	3 細目	1 細々目	勤労福祉サービスセンター補助事業		
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
予算額(A)	77,000	77,000	77,000	77,000	0				
決算額(B)=(C)+(D)	77,000	77,000	77,000						
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0				
	一般財源(D)	77,000	77,000	77,000	77,000				
概算人件費(E)		474	616	869	405	0			
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.06	0.00	0.08	0.00	0.11	0.00
				0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		77,474	77,616	77,869	77,405	0			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
52 ／60	令和7年4月の新団体立ち上げに向け、両団体と連絡を密にし、具体的な事務手続きを遺漏なく進める。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	他事業に統合されて実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	永年勤続優良従業員表彰事業				担当	経済部	
						経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	38	年度	～	令和	6	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-② 就労環境の向上						
根拠法令等	川口市内商工業従業員永年勤続者市長表彰取扱要綱						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内の商工業関係同一事業所に永年勤続した商工従業員で勤務先事業所の所属組合が行う永年勤続表彰者に該当し、特に組合から該当者に対し併せて市長表彰の要請があったもの。		市内の商工業関係同一事業所に永年勤続した商工従業員で勤務先事業所の所属組合が行う永年勤続表彰者に該当し、特に組合から該当者に対し併せて市長表彰の要請があったもの及び事業所	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内事業所に永年にわたり勤務している従業員を表彰することにより、受賞者の意識の高揚、従業員の定着化、産業の活性化を図る。		表彰盾及び記念品(金盃・銀盃)を交付する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	関係団体より推薦をうけた、勤続15年以上の従業員に対して、表彰盾及び記念品(金盃・銀盃)を交付した。		受賞者の意識の高揚、従業員の定着化、産業の活性化が図られた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	受賞者数				指標・目標値の説明(算定式)	表彰要件を満たす人数が、年によって異なるため設定できない。					
	単位	人	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		設定なし		設定なし		設定なし		設定なし		—		
	実績値・達成状況	150.00	—	139.00	—	99.00	—					
指標②	名称					指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別									
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	実績値・達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目			川口市一般会計		5 款	1 項	1 目	4 細目	2 細々目	永年勤続優良従業員表彰事業			
年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)			1,694				1,637		2,297		2,290		0
決算額(B)=(C)+(D)			1,694				1,587		1,159				
財源※	特定財源(C)		0				0		0				
	一般財源(D)		1,694				1,587		1,159		2,290		
概算人件費(E)			2,765				1,771		1,264		1,215		0
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.35	0.00	0.23	0.00	0.16	0.00	0.15	0.00	0.00	0.00
総事業費[(A)又は(B)]+(E)			4,459				3,358		2,423		3,505		0

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待以上	15 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
56 ／60	事業内容に重複する部分があったため、令和7年度から技能振興推進事業と統合することで事務の効率化を図る。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	他事業に統合されて実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	技能振興推進事業				担当	経済部 経営支援課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-7921	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	～		年度	
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-1 地域経済基盤づくり-④ 担い手の育成と技術の振興					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内の事業所で働いている現役の技術・技能者		市内の事業所で働いている現役の技術・技能者	
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	卓越した技術・技能者を顕彰することにより、技術・技能者の意識の向上を図るとともに技術・技能者の育成及び確保を目的とする。		卓越した技術・技能者の顕彰。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】	
	川口市産業技術・技能者顕彰制度審査委員会で選考した技術者等を顕彰した。 川口産業技術・技能者大賞:1人 技あり賞:6人 グッドアイデア賞:1人		技術・技能者の育成や確保だけでなく、事業者や市民に対して技術・技能者の周知を図ることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	川口市産業技術・技能者顕彰制度受賞者数				指標・目標値の説明(算定式)	過去の5ヵ年の平均値を切り上げた受賞者数					
	単位	人	指標の種別	結果								
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
		5.00		5.00		5.00		6.00		6.00		
実績値・達成状況	5.00	達成	6.00	達成	8.00	達成						
指標②	名称					指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別									
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	実績値・達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	5 款	1 項	1 目	4 細目	1 細々目	技能振興推進事業		
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
予算額(A)	2,386	2,456		2,438		2,660		2,660	
決算額(B)=(C)+(D)	1,610	1,771		2,076					
財源※	特定財源(C)	0		0		0			
	一般財源(D)	1,610		1,771		2,076		2,660	
概算人件費(E)		6,241		5,005		7,663		7,614	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.79	0.00	0.65	0.00	0.97	0.00	0.94
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		7,851		6,776		9,739		10,274	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 ／60	産業技術・技能者顕彰の応募者を増やすため、関係団体との協力や周知に努め、幅広い分野から応募者を募る必要がある。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施